

事務事業名		道整備交付金事業			会計	一般会計		事業種別			政策	開始	22	終了	31
H27担当課等名	土木課		H27係等名	道路係		H26係等名	道路係								
基本計画上の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり												
	施策	85	中山間地域振興の推進												
目的	対象(誰・何を)	市道			対象指標	指標名及び単位				26年度数値					
	意図(どうい状態にするか)	拡幅することにより、安全が確保される				市道延長:m				171140					
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%													
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)						
	成果指標	施工路線数:路線			3	3	3	3							
	成果指標	改良率:% (改良済延長/市道実延長×100)			1	1	1.1	1.5							
定性目標															
事業概要	地域再生計画に基づき道整備交付金にて整備する。 路線を交通量、現道路の状況、投資効果等につき道路の評価を行い選定し、順次整備を行う。														
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標						
	1 測量設計・地元協議・物件補償・工事施工 (1) 上村1号線 (2) 上村4号線 (3) 上村150号線				1 事業実施路線				1 3路線						
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足									
事業費計(千円)①		96,894	76,293	69,574	25,700	(国)道整備交付金(1/2) (地)過疎対策(充当率100%) 25→26繰越明許費 35,025千円 26→27繰越明許費 6,718千円									
国庫支出金		47,913	37,655	34,300	12,500										
県支出金															
起債		47,600	34,855	31,500	13,200										
その他		1,275	20	3,720											
一般財源		106	3,763	54											
人件費計(千円)②		7,080		7,080											
正規職員所要時間		1,980		1,980											
臨時職員所要時間															
総事業費①+②		103,974	76,293	76,654	25,700										
事業内容・目標達成状況の振り返り	順次整備を進める。														
改革改善の考え方	①問題点	重要路線を厳選して改良する必要がある。													
	②改革提案	改良予定路線毎に道路評価を行い、優先順位の高い路線から改良を行う。													